第2号様式(第3条関係)

(日本産業規格A列4番)

第2号様式(第3条関係)

海技免許申請書

□ の資格の海技免許を関係書類を添えて申請します。

①資格種別　該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級	□ 五級	□ 六級																	□ 三級特	
機関	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級	□ 五級	□ 六級	□ 二級内	□ 三級内	□ 四級内	□ 五級内	□ 六級内												□ 三級特	
通信	□ 一級	□ 二級	□ 三級				電子通信	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級													

②試験ID　"0"も記入して下さい。　□□□□□□□
(注)試験IDが6桁の方は、先頭1マスを空欄とし、右詰で記入して下さい。

③受験番号　□□□□

④試験地方運輸局等　□ 北海道　□ 東北　□ 関東　□ 北陸信越　□ 中部　□ 近畿　□ 神戸　□ 中国　□ 四国　□ 九州　□ 沖縄

(注) 機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

⑤申請者氏名
小文字区分　□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
カタカナ　□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
(注1)氏と名は1マスあけて記入して下さい。
(注2)全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン ー □□⊠□ ジ ュ ン
(注3)濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字　□
現住所　〒
TEL　(　　)

⑥出生年月日　該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。　□ 平成　□ 昭和　□ 大正　□ 明治　□ 西暦
年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。(左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁)　□□ 年 □□ 月 □□ 日

⑦性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□ 男　□ 女

⑧乗船履歴

第3条第1項第3号に規定する乗船履歴	航海	□ 3月以上	総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴	航海	□ 1年以上	□ 3年以上・特例
	機関	□ 3月以上	(船長(機関長)又は一等航海士(一等機関士)として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上特例に記入して下さい。)	機関	□ 1年以上	□ 2年以上　□ 3年以上・特例

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑨現有免許　現在受有している全ての免許の種類について、該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級	□ 五級	□ 六級																	□ 三級特	
機関	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級	□ 五級	□ 六級	□ 二級内	□ 三級内	□ 四級内	□ 五級内	□ 六級内												□ 三級特	
通信	□ 一級	□ 二級	□ 三級				電子通信	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級													
小型	□ 一級		□ 二級					□ 瑞川	□ 特殊															
旧免許	(昭和25年以前の甲・乙・丙種等の資格であって、更新等を行っていないもの)							□ 航海	□ 機関	□ 通信	□ 小型													

平成15年5月以前に小型免許を受けた方は、(注)を参考にご記入下さい。

(注) 平成15年5月以前の一級小型と二級小型は「一級」と「特殊」に、三級小型から五級小型までは「二級」と「特殊」に、瑞川は「瑞川」に×印を記入して下さい。

⑩無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の種類　該当する枠内に×印を記入して下さい。
□ 一級海通　□ 二級海通　□ 一級海通　□ 二級海通　□ 三級海通　□ 一級特
(注)国際航海に従事する海技士(航海)の方のみ記入して下さい。

⑪申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　□□ 月 □□ 日

※⑪能力限定(航海のみ)　□ 有

※⑫履歴限定　□ 第4条第2項限定

※⑬無線従事者免許証(写)の添付　□ 有

※⑭免状返納の有無　□ 有　□ 無

※⑮免状交付年月日　□□ 年 □□ 月 □□ 日

〔注意〕
1. 登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。